

ボランティアセンター

夏だより

みんなの笑顔にやさしさ



編集・発行

社会福祉法人 新城市社会福祉協議会

〒441-1363

新城市字東沖野20-12(しんしろ福祉会館内)

TEL ● 0536-23-5618 / FAX ● 0536-23-5046

E-mail ● fukushi@shinshiroshakyo.or.jp

URL ● <http://www.shinshiroshakyo.or.jp>

新城市社会福祉協議会

検索

ボランティアセンターってこんなところ!

「ボランティア活動してみたいけど、どうやって始めたらいいの?」「まずはどんな活動があるのか知りたい!」「ボランティアに来てほしいけど、どうしたらいいの?」

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい人やボランティアに来てほしい人からの相談を受けたり、ボランティア情報を発信したり、学びや交流の場を提供するなど、さまざまな業務を行っています。

ボランティアをつなぐ

ボランティアしたい!



相談

ボランティア活動をしたい人、ボランティアに来てほしい人からの相談を受け、コーディネートを行っています。

ボランティアに来てほしい



相談

ボランティアセンター

活動紹介
情報提供



ボランティア
紹介

ボランティアに関する学びの場の提供

ボランティア初心者向けの講座からボランティア活動をしている方のレベルアップ研修まで、さまざまな講座を実施しています。

手話・点訳・音声訳・要約筆記講習会、防災ボランティアコーディネーター養成講習会、傾聴ボランティア養成講習会、ミニデイ・サロンスタッフ養成講座

新城小学校で 福祉体験教室が行われました

新城小学校では、さまざまな体験学習を通じて障がいへの理解、福祉への関心を高めるため、毎年3～6年生を対象に福祉体験教室が行われています。

3年生 ガイドヘルプ

目が見えないとはどのような感覚なのか、生活の難しさを体験し、目の不自由な方に対して声をかけて状況を伝える必要性やガイドヘルパーの存在の重要性を学びました。



目が見えないと足がすくみます



4年生 車椅子体験

車椅子の取扱いについて学び、実際に体験しました。車椅子で段差を上るのは大変、肢体不自由な人でも、周りの心遣いや手助けで行動の幅は広がっていく事などがわかり、ちょっとした手助けをすることの大切さを学びました。



段差をこえるのは大変です

5年生 手話

聴覚障がいを持つ島田さんの話を聞き、「聞こえない」という不便さと共に、言葉以外でも表情や動作を使って相手に伝えることの大切さを学び、聴覚障がいや手話に対する理解を深めました。



実体験に基づいたお話を聞くことができました

6年生 点訳

点字を読んだり、点訳器を使って点字を書く体験だけでなく、街中にある点字の種類や役割についても理解を深めました。点字が視覚障がいの人にとってどれだけ大切な物かを実感した児童が多いようでした。



いろいろなものに点字が使用されています